



# おれんじニュース

No.4 2 3

2025年8月

7/6 笠置山(福岡県宮若市と飯塚市堺)

2025年	8月	9月	時間	場所
専門部会 全体集会	30(土)	27(土)	13:30~14:30	西諫早公民館
			14:30~16:00	

## CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
定期トレーニング	4
由布高原花鑑賞	5
青螺山	6
天草オルレ松島コース	7
エベレスト遠征の日々⑤	8
おれんじカレンダー	10



# 月例山行案内

## 8月

★下記は変更になる場合があるので最終的に配布される計画書で確認願います。

部	技術部	自然・山行部	ひまわり部
月/日(曜)	8/11(月)	8/24(日)	8/29(金)
山名(行事)	初心者の為の沢登り	雲取山	多良岳
地 区	大村市黒木町	徳力、金田	多良岳
集合場所	緑地公園 9:00	西諫早駅 6:30	緑地公園 9:00
難 易 度	体力 1/技術 1	体力 1.5/技術 1.5	体力 1/技術 1.5
帰着時間	16:00	18:00	15:00
歩行時間	—	3.0h	4.0h
交通手段	マイカー	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	なし	なし	なし
温 泉	なし	なし	なし
参加費	—	4,500	800
申込期限	8/4(月)	8/17(日)	8/22(金)
集 約	堺	工 藤	田 中
備 考	沢登り実技No.2	溪谷の滝などを見ながら雲取山に登り、福知山ダムに下る。	西野越～西岳～金泉寺～多良岳。

## 9月

★下記は変更になる場合があるので最終的に配布される計画書で確認願います。

部	技術部	ひまわり部	自然・山行部
月/日(曜)	9月21日(日)	9月26日(金)	9月28日(日)
山名(行事)	英彦山	網場金毘羅山と不動山	クリーンハイク 五家原岳
地 区	英彦山	長崎東南部	諫 早
集合場所	西諫早駅 6:30	緑地公園 9:00	緑地公園 9:00
難 易 度	体力 1.5/技術 2.0	体力 1/技術 1	体力 1/技術 1.5
帰着時間	19:00	15:00	午前のみ
歩行時間	5.0h	3.0h	—
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイカー
宿泊施設	なし	なし	なし
温 泉	あり	なし	なし
参加費	5,000	800	—
申込期限	9/14(日)	9/22(月)	9/21(日)
集 約	堺	田 中	工 藤
備 考	木々の紅葉を愛でる	漁業の守護神の金比羅神社。東側に展望がよい所がある。	登山道の整備 みなさんのご協力を！

## 事務局より

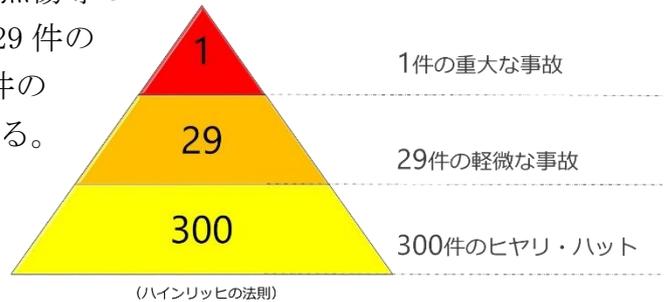


### 1. 事故発生の鎖（ハインリッヒの定理）

事故発生には統計学上一定の定理がある。

一般的にヒヤリ・ハットしたが幸いかすり傷、無傷等の軽傷で済んだ案件が300件あった場合に、更に29件の中規模災害や入院を伴う怪我が発生し、更に1件の大規模災害や死亡を伴う重大事故が発生している。従って、重大事故を撲滅するにはヒヤリ・ハットした案件を精査し、対策をとる事が重要です。

このことは登山でも言える事で、当クラブでも積極的に情報を収集し、対策を取っていきます。皆さんのヒヤリ・ハット情報の提供をお願いします。



### 2. 経験豊富で有名なアルピニストの滑落死亡事故に思う。

先日はインターネットやNHKの特番でやっていましたが、2024年7月27日に発生した、前人未到のカラコルム山脈K2峰の西壁（標高7,500m）で発生した二人のクライマーの滑落死亡事故。平松和也氏（45）と中島俊郎氏（39）ご両名はアルペン界のアカデミー賞といわれるピオレ・ドール賞を複数回受賞した若手のアルピニストでした。

二人の登山スタイルは大量の物資を大規模な人員をかけて登るのではなく、少人数で省資源で登るアルパイン・スタイルと呼ばれる登山方法だそうです。滑落時は二人同時に氷壁から剥がされ、約1,000mも滑落し現在も二人はザイルで繋がれたままだそうです。当初は救助も試みられましたが、急峻な氷壁に二次遭難もある事から、ご家族と相談の上救助を断念したそうです。

記事では、二人は今もザイルで繋がれたままで、K2の土に還っていくと結んでいます。ご家族は、今でも二人が遠征中と言う想いだそうです。



### 3. 県連より

7/12(土) 応急手当の講座と搬出訓練 かぶとがにアリーナ 御前 搬出訓練 53名参加。オレンジハイキング 10名の主導で行いました。午後 応急処置 68名参加。本田先生(山岳医)により、登山時の多くの課題と対策についてお話し頂きました。

7/27(日) 沢登り 1

10:00 黒木ウナギデ沢



応急処置講座



ロープワーク

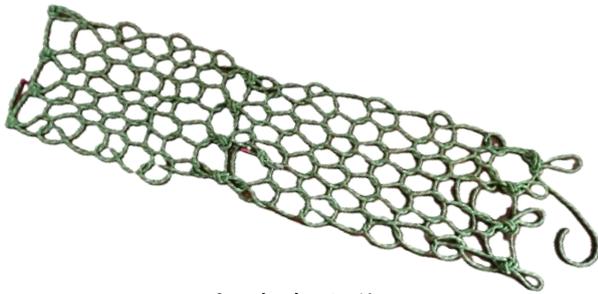


搬出訓練

# 定期トレーニング

## コンパニオンレスキュー

開催日	場 所	参加者数	訓練概要	備 考
6月15日	諫早運動公園	6	ロープワーク、搬出訓練	
6月21日	土師野尾ダム	8	ロープワーク、搬出訓練	
6月29日	土師野尾ダム	5	ロープワーク、搬出訓練	
7月 5日	土師野尾ダム	5	ロープワーク、搬出訓練	
7月10日	土師野尾ダム	8	総まとめ練習	



ロープで担架を作る



ロープ担架で搬出



スイカでちょっと休憩

## 火曜登山

開催日	場 所	参加者数	概 要、行 程
6月17日	雲仙岳	5	仁田峠～風穴～普賢岳
7月 1日	九千部岳	5	
7月 8日	中山キャンプ～川沿いを～金泉寺	5	ひぐらしの滝～役行者経由
7月15日	小松尾公園	7	轟の滝から自然歩道を歩く

## 水曜登山

開催日	場 所	参加者数	概 要、行 程
6月18日	多良岳	10	一宮分岐～前岳～多良岳～六体地藏
7月 2日	九千部岳	10	千々石ルートで登り中尾根下
7月 9日	アザミ谷～普賢岳周回コース	9	
7月16日	銀鈴溪	9	大駐車場から銀鈴溪を歩く

## 緑の地平線歩き

開催日	場 所	参加者数	概 要、行 程
6月19日	田代原センター	7	ヤマボウシ見物
6月26日	雲仙諏訪の池ビジターC	3	
7月 4日	上山・東登山口駐車場	2	バリエーションルートを歩く
7月10日	野岳湖	3	

長崎県連主催 **由布高原花鑑賞** 2025/4/27

県連会員の親睦を深めることを目的に長崎県連主催の由布高原花鑑賞の山行が行われた。おれんじ H.C から、坂口さんと陣川さんが講師として、他 5 名(浦田、山下チ、大矢、鏑水、高田)の参加で、全体では 24 名となり、マイクロバス補助席を使用しての山行となった。

由布岳中央登山口に到着。登山組 3 人は飯盛ヶ城へ。散策組は 3 つのグループに分かれて花を求めて由布山麓を歩き出した。サクラソウ、エヒメアヤメ、ヒゴイカリソウなど次々にお花に出会い撮影に夢中になっていると、由布岳の 8 合目あたりから煙がモクモク出だした。由布岳噴火？山火事？やがて消防自動車到着。ヘリコプターも飛んできた。山林火災らしい。登山も禁止された。しばらくすると煙は見えなくなり、我々は散策を続行。サクラソウの群落やヒトリシズカの花をみつけては撮影。若葉の林を歩き、登山口に戻った。

鎮火が確認されたのを知ったのは帰りのバスの中であった。登山道から離れたところの火災で原因は不明とのことだった。



あの煙は？



何の花？



山麓に集まった  
消防車とヘリコプター



エヒメアヤメ

エヒメアヤメ  
牧野富太郎命名。和名はたれゆえ草(だれの為に咲くの?)大陸由来で日本は氷河時代、大陸の一部だった証。国の天然記念物で準絶滅危惧種。皆さんの心を動かすいわれがありますね。



フデリンドウ



サクラソウ



キスマイレ

一言感想

- \* 周囲は鹿の糞がいっぱい。頂上は山火事。自然を守ることも感じる散策でした。
- \* たくさんの可憐な花達と出会いがあり、そして由布岳が火事というハプニングがあり、忘れられない山行になりました。
- \* 由布岳の山容と小さなお花たちに心が癒される山行でした。また、山林火災を身近に見て、火の扱いに注意するのは当たり前だが、地球環境保護の大切さも感じた山行でした。



県連の仲間たちと

# 2025/5/11(日) 青螺山(618m)

## 参加者

今坂 吉川 福岡 山下 鎗水  
円能寺 川野 堺 福田



## 行程

7:00 諫早—8:30 竜門ダム駐車場(登山口)  
～8:40 登山口～10:31/10:37 青牧峠～11:35/12:33 青螺山～12:48/13:15 青螺御前  
～13:41/13:51 見返り峠～14:45 登山口—17:00 諫早

## 概要

標高はそれほど高くないものの、登りも下りも急峻な岩場が連続するため、侮れない山です。全体的に滑落のリスクもあり、技術と注意が必要です。

登山道は整備されており、案内板も要所に設置されているためルートは明確です。ただし、登山口から1時間ほど進んだ沢沿いのガレ場と約2.5時間地点にある直登の岩場では、同行者の安全確保のためにロープでビレイを行いました。経験者と装備が必要とされるポイントです。

山頂の展望は北側に開けており、伊万里の町並みや遠くの山々を見渡すことができ、なかなかの眺望が楽しめます。

下山ルートは、いきなり急傾斜の岩場の連続。安全ロープが設置されているものの、木々やロープに体を預けながら慎重に下る必要があります。見返り峠までの約1時間は緊張の連続で脚力と集中力が試されます。

## 感想

- \* 何度か登った山ではあるが、登るたびに厳しさの感じ方がアップしてくる。
- \* UP DOWNの連続でしたが、一度も転ばず下山できました。



## 5 / 18 (日) 天草オルレ松島コース

参加者 13名 工藤、今坂、高田、田添、白石、山下ち、鎗水、大原、円能寺、土肥、川野、塚、西

### 行程

往路：6:25 西諫早駅→7:30 口之津港/8:00 出航→8:30 鬼池港→9:30 知十観音前/9:40 スタート～10:40 知十海岸～川沿い/田園～11:25 山入口～竹林/森林～12:10 分岐～12:30 千元森嶽山頂～分岐地点/食事/13:10 下山～森林/車道/石段～13:35 千巖山/13:45 下山～13:55 千巖山駐車場/14:05 マイクロバス発→14:15 ゴール「龍の足湯」着/足湯に浸かる。

復路：14:25 「龍の足湯」発→R324→15:15 鬼池港着→15:30 出航→16:00 口之津港着

### 概要

知十観音前を出発。竹林や雑木が生い茂る急傾斜の山道を蒸し暑さに耐えて上りきる。緩やかな稜線を下ると千元森嶽山分岐。その先の狭い広場に着き、登頂 10 名と待機 3 名に分れる。巨岩をすり抜け、よじ登ってスリル満点で山頂に着く。海岸と島々の大パノラマの展望を楽しんで、広場に下山し昼食休憩。長い石段を上り終わると千巖山の山頂だ。目を見張る大絶景が疲れも忘れさせる。千巖山駐車場からゴールの「龍の足湯」迄マイクロバスで行き、足湯に浸かり休息した後、帰還の途に就く。フェリーの予約時間より一便早く乗船出来て、計画の帰着時間より早く到着。 所要時間：4 時間 15 分 歩行距離：7.5 km



### 一言感想：

- \*海あり、山ありの意外と起伏のあるタフなコースでした。千元森嶽と千巖山の山頂からは、松島の島々の展望も良く心身共にリフレッシュ出来て楽しい山旅でした。
- \*海辺の綺麗な風景を眺めながら歩くと、とても心地良い気分になった。コースは急登な所も有ったが山道はよく整備されており良かった。
- \*今日は、オルレと言うより岩登り、山登り、最後に足湯とバラエティーに富んだコースを歩き、楽しい一日でした。
- \*30年ぶりの天草を楽しんだオルレでした。これからも色々な山行にチャレンジして、良い思い出づくりを重ねていきたいと思ひます。

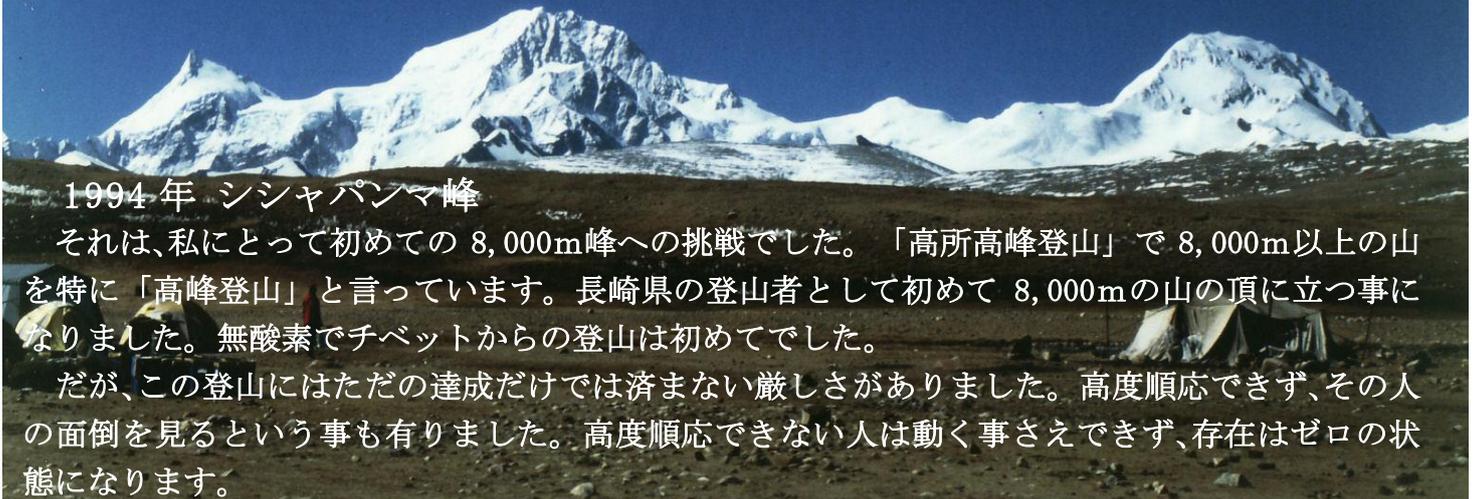


# エベレスト遠征、70日の日々⑤

8,848m 1998年 川原慶紀

## シシヤパンマ

8,008m チベット 1994年



### 1994年 シシヤパンマ峰

それは、私にとって初めての8,000m峰への挑戦でした。「高所高峰登山」で8,000m以上の山を特に「高峰登山」と言っています。長崎県の登山者として初めて8,000mの山の頂に立つ事になりました。無酸素でチベットからの登山は初めてでした。

だが、この登山にはただの達成だけでは済まない厳しさがありました。高度順応できず、その人の面倒を見るという事も有りました。高度順応できない人は動く事さえできず、存在はゼロの状態になります。

始めにネパールで、高度になれる為の登山をパルチャモ峰(6,187m)で取組む中、テンギラギタウ峰7,000mの鋭い槍のように尖った山の麓を通過中、爆発的降雪となりこの岩山から新雪雪崩となって落下、6名全員埋まったものの、無事に脱出事なきを得ます。

その他、夜の行動中密入国者と間違われ、「それっ」と大きな犬をけしかけられ、その後ろから六尺の檜の棒を手にした八名の国境警備隊に襲われるという事も有りました。

登山隊である事を判ってくれて事なきを得ます。

カトマンズへ戻り、休養して後陸路チベットへ

移動し、シシヤパンマ峰

8,008mに登頂成功。

頂上で同行二人の写真を撮ったものの、自分を撮って貰う事を忘れ、残念！

でも、相手の眼鏡の中に私の姿がありました。



### シシヤパンマ頂上で

川原さんはメガネの中



### パルチャモ峰 6,273m

シシヤパンマの順応登山





## 1998年 アコンカグア峰

南米、6,961m 1997年12月22日～1998年1月25日 1月20日登頂

12月23日、アメリカ、ダラス経由で到着した南米チリの首都サンチャゴ。南米は夏真っ盛り。夏の盛りと言うのに、クリスマスのジングルベルの音楽が鳴り響いていました。

街中はクリスマス気分。治安は好いとは言えず集団スリなど警戒しつつ、買い物。英語は通じなくて、スペイン語のみ、ガイドの小野要紀さんに通訳して貰う。

サンチャゴから、チャーターしたマイクロバスに乗り山を越え、国境を越えアルゼンチンのプエンテデルインカと言う田舎町の登山口へ。途中、国境越えに通関の係官にわいろを贈り難なく通過。

筋を通して荷物の袋を切り空けられるよりもとの事でした。皆さんならどうしますか。



# おれんじカレンダー

8月			9月		
1	金		1	月	
2	土	コンパニオンレスキュー	2	火	火曜登山 (自主)
3	日		3	水	水曜登山 (自主)
4	月		4	木	緑の地平線歩き (自主)
5	火	火曜登山 (自主)	5	金	
6	水	水曜登山 (自主)	6	土	コンパニオンレスキュー
7	木	緑の地平線歩き (自主)	7	日	
8	金		8	月	
9	土		9	火	火曜登山 (自主)
10	日		10	水	水曜登山 (自主)
11	月	初心者の為の沢登り実技No.2 (技研部)	11	木	緑の地平線歩き (自主)
12	火	火曜登山 (自主)	12	金	
13	水		13	土	
14	木		14	日	
15	金		15	月	
16	土		16	火	火曜登山 (自主)
17	日		17	水	水曜登山 (自主)
18	月		18	木	緑の地平線歩き (自主)
19	火	火曜登山 (自主)	19	金	
20	水	水曜登山 (自主)	20	土	
21	木	緑の地平線歩き (自主)	21	日	英彦山 (技研部)
22	金		22	月	
23	土		23	火	火曜登山 (自主)
24	日	雲取山 (自然・山行部)	24	水	水曜登山 (自主)
25	月		25	木	緑の地平線歩き (自主)
26	火	火曜登山 (自主)	26	金	網場金比羅山と不動山 (ひまわり部)
27	水	水曜登山 (自主) 県連沢登り	27	土	専門部会 全体集会
28	木	緑の地平線歩き (自主)	28	日	クリーンハイク五家原岳 (自然・山行部)
29	金	多良岳 (ひまわり部)	29	月	
30	土	専門部会 全体集会	30	火	火曜登山 (自主)
31	日				

川原顧問所掌➡緑の地平線歩き (9:00)、コンパニオンレスキュー(第1土曜 9:30) 緑地公園集合

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	工藤 学
編集責任者	高田啓子
編集委員	工藤学、福田清人、吉原昌弘、陣川光子、 中野美津子、西寿男、福岡正廣
発行年月日	2025/7/26
郵便振込口座	
ホームページ	<a href="http://orangehikingclub.com">http://orangehikingclub.com</a>



オレンジ HP QR